



No.260  
2023.1.8

# 四季報

発行  
藤沢探鳥クラブ

代表  
藤山 素子



アメリカヒドリ（2022年11月鎌倉市）撮影：本田 英昭

<1月例会> 1月15日（日）

## 酒匂川探鳥会

<平坦> ※雨天中止

大きな川の探鳥会は久しぶりですが、酒匂川の冬鳥、カモ類を探しに行きます。

川沿いは風を遮るものがないので、防寒対策をお願いします。

**集合** 8:05 JR 藤沢駅改札口

藤沢駅発 8:15 熱海行き 先頭車両乗車

（参考 戸塚 8:05、大船 8:10、辻堂 8:19、茅ヶ崎 8:22）8:43 鴨宮駅下車

**持ち物** 観察用具、弁当、飲み物、雨具、マスク

**解散** 現地にて 14:00頃

**担当** 青山 0466-87-2489・嶋岡 0466-50-5816

<2月例会> 2月19日（日）

## 相模沈澱池周辺探鳥会

<ほぼ平坦> ※雨天中止

北里大学正門前から相模沈澱池でカモ類、相模原公園で冬鳥等をウォッチングしながらゆっくり歩きます。防寒着を着用しご参加ください。

**集合** 小田急線藤沢駅改札 8:20 集合

8:28 各駅停車相模大野行後ろから2両目乗車→相模大野着 9:03→9:20 神奈中バス同駅北口①乗り場 系統 大 53 北里大学病院・北里大学行乗車→9:37 着（終点）下車

**持ち物** 観察用具、弁当、飲み物、マスク、防寒用具

**解散** 相模原公園 13:30頃

**担当** 藤山 0466-25-1817・飯島 045-803-9294

## 謹賀新年（運営委員から一言）

新型コロナ感染拡大の状況が定まらない中迎える新年も今年は3回目となります。

藤沢探鳥クラブの活動もその影響を受け続けています。

そのコロナ渦中でも、どこかを歩けば何か新しい発見があり、感動を得る機会があります。今年も藤沢探鳥クラブでは状況を見ながら新しい発見を求めて探鳥会を計画してまいります。今年もたくさんの方々のご参加、藤沢探鳥クラブ活動へのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。（藤山素子）

## 新年明けましておめでとうございます

最近の3年間は、万が一の感染防止のため、探鳥会へのプロミナー持参を遠慮していますが、遠くの鳥をアップで観察したり、種類の特定が難しいことが多々あります。

今年こそ、そのようなことは気にせず、探鳥会を楽しみたいと願っています。（青山喜行）

**謹賀新年** 新林公園の山道では鳥が少なくなった気がしますが、植物、昆虫等新しい出会いがあります。今年もよろしく願います。（橋本孝（代嶋岡））

双眼鏡の中に入ってくる鳥は、天候・餌・天敵などあらゆる困難に打ち勝った者だけ、それもほんの一時の出会いなのだ、鈍い私

は最近気づきました。第一日曜日の川名、第三日曜日の例会などと限られた場所の私の鳥見ではあるが「一瞬の出会い」を大切に見つめていこうと思っています。今年もよろしく願います。（飯島秀子）

## 明けましておめでとうございます

私が本クラブに入会させて頂いて丸2年、探鳥の初心者で運営委員を仰せつかって初めて迎える正月です。不安を感じながら探鳥会に初参加し、先輩方に親切に野鳥のことを教えていただいた記憶がまだ新しく残っています。野鳥観察が初めての方もいっそう参加しやすい探鳥会に、そして気軽に入会いただけるクラブになる様、運営に寄与していきたいと思っています。（田中正信）

**笑門来福** 今年も探鳥会で楽しい出会いがありますように、みんなでクラブを盛り上げていきましょう。本年もよろしく願います。（嶋岡章）

## 川名 通年探鳥会

11月6日（日） 8:05～11:00 快晴

菅谷 芳雄

空からどンドン雲が去っていき探鳥会がはじまる頃にはまったくの快晴、晩秋そのものの天気となった。すでに10日ほど前には丹沢では積雪もあったようで、とすると冬鳥の季節到来と期待した。そのとおり、境川にくる

### 表紙写真説明 鎌倉八幡宮源平池 2022年11月12日撮影

『ようこそアメリカヒドリさん』

八幡宮の池に1羽だけアメリカヒドリが入って居る情報を受けて出掛けました。

この日は、境内の柳原神池でカワセミも身近で撮れてラッキーでした！ 本田英昭

とヒドリガモが川面に見える。さらにキセキレイも姿を見せ、それがまた実に鮮やかな黄色で見事だった。

空は青く、ヒメアマツバメが飛んでどんどん空高くのぼっていく、ちょっとでも目をそらすと、もう見失ってしまう。青空が鳥を見るには意外に向いていないものらしい。それでも川名清水谷戸に来た時だ、上空にはじめはいつものトビが、2羽浮くように飛んでいた。そこに1羽近づくと、よく見るとノスリだ。さらに、やや小ぶりの鳥も近づいてくる。ハイタカだとの声。初心者の私はハイタカが鳩くらいの大きさだとその時まで知らなかった。ハイタカと言えば、これまではるか上空を飛んでいるのがそれだと教えてもらった。今日は、はっきりその姿が見えた。そばを飛ぶトビと大きさも比較できた。驚きはさらにミサゴが現れたことだ。白い頭がよく見えたし、ゆっくり飛んでいる姿、しかも双眼鏡で見たのも初めてだった。

今日は貴重な体験ができた。久しぶりに多くの種に出会えたし、参加者が多かったことでも大満足。次の探鳥会がとても楽しみに

**見聞きした鳥** カワセミ、スズメ、ハシブトガラス、ハクセキレイ、カワラヒワ、ヒヨドリ、イソシギ、シジュウカラ、トビ、キセキレイ、カルガモ、アオサギ、ジョウビタキ、コサギ、ダイサギ、ヒメアマツバメ、ヒドリガモ、カワウ、オオバン、ハシボソガラス、ウグイス、ノスリ、ミサゴ、メジロ、キジバト、ハイタカ、モズ (27種)

**参加者** 城殿博、深田太、深田ゆみ、佐藤武、飯島秀子、谷誠一、大石正子、青山喜行、菅谷芳雄、森静子、相原年夫、藤本悦朗、大山

厚子、福田修子、嶋岡章、高橋和也、藤山素子 (17名)

12月4日(日) 8:00~10:45 晴れ  
青山 喜行

風は弱かったが、冬らしい快晴の寒い日で、境川に出ると、何の工事かは分からないが、大きな河川工事が進行している。

柏尾川ではヒドリガモとオオバンがかなり増え、逆にカルガモがほとんどいなくなったが、カモ類の増減は、季節だけではない何らかの理由があるように思うが分からない。

フェンス下の犬走りには、カワセミが止まっておりじっくり観察できた。

川名谷戸ではウグイスが地鳴きしており、いつものガビチョウは聞こえなかったが、季節外れのモズの高鳴きが聞こえた。

**見聞きした鳥** スズメ、メジロ、ハクセキレイ、コゲラ、ヒヨドリ、シジュウカラ、アオサギ、トビ、コサギ、ヒドリガモ、オオバン、ジョウビタキ、カワセミ、ウグイス、ハシブトガラス、イソヒヨドリ、カワラヒワ、ハシボソガラス、モズ、カワウ、カルガモ、キジバト (22種)

**参加者** 谷誠一、秋山孝、城殿博、田中正信、菅谷芳雄、佐藤武、飯島秀子、森静子、藤本悦朗、福田修子、青山喜行、石井浩子、高橋和也、藤山素子 (14名)

### **小出川&茅ヶ崎里山探鳥会**

11月20日(日) 9:00~12:00 曇り  
青山 喜行

途中から雨が降り出すとの天気予報であったが、男性7名が集まり、慶応大学のバス停を出発し小出川沿い歩いた。草むらから大き

な羽音でキジが飛び出したが見失い、チョウゲンボウがホバリングしながらしばらく獲物を探していた。また途中の橋から、小さな川にも関わらず、カルガモ、コガモの群れの中にクサシギやタシギも見られ、なぜここに集まっているのか、参加者で議論するも分からない。

里山公園の池ではカルガモ、コガモの他にバンにも会え、予想外に沢山見られて楽しめた。昼前に雨がぼつぼつ降った程度で、事務所で昼食を済ませて解散した。

**見聞きした鳥** ハクセキレイ、モズ、キセキレイ、セグロセキレイ、コガモ、ムクドリ、ダイサギ、ジョウビタキ、カワウ、ハシブトガラス、タヒバリ、カルガモ、アオサギ、チョウゲンボウ、シジュウカラ、トビ、ハシブソガラス、クサシギ、ヒヨドリ、キジバト、キジ、バン、スズメ、ウグイス、カワラヒワ、タシギ (26種) (参考：ドバト)

**参加者** 青山喜行、嶋岡章、秋山孝、谷誠一、田中正信、城殿博、中村幸男(7名)

## **境川遊水地公園探鳥会**

12月18日(日) 9:05~14:00 晴れ

田中 正信

今季一番の寒さとの予報で、真冬の服装でスタート。明け方までの雨は止み、広がった青空の元で雪化粧した丹沢の山並みが美しい。出発地点の相鉄線ゆめが丘駅は周辺整備工事中で、仮設道路を通過して和泉川に出、川沿いを境川遊水地に向かうという、探鳥会では初のルート。

和泉川沿いの陽光がさす茂みにはシジュウカラの群が出入りし、見慣れた鳥だが美し

い。地際にはアオジとホオジロが並んで動いていた。見上げればチョウゲンボウが飛んだり、電柱にとまったり。途中の休憩地点では頭上を猛禽類が飛翔し、ハイタカと同定された。

3つの遊水池では水鳥を堪能。カモ類は多種、多数が混じって群れ、何がいるのか探するのに皆夢中となったが、トモエガモは見つけられず。バンやカンムリカイツブリは見られたが、クイナは見られず残念。カワウは繁殖期の白い羽毛が頭部に鮮やかな個体が目立ち、同じ鳥とは思えないとの声があがった。予定終了時刻を30分超過したが、39種の野鳥を満喫でき、今年最後の探鳥会を湘南台公園で終了した。

**見聞きした鳥** ヒヨドリ、キジバト、スズメ、ハシブトガラス、モズ、メジロ、シジュウカラ、ハクセキレイ、アオジ、ホオジロ、カルガモ、アオサギ、コサギ、エナガ、ハシブソガラス、チョウゲンボウ、ハイタカ、オナガ、カワセミ、トビ、コガモ、カワウ、キンクロハジロ、ヨシガモ、バン、オオバン、マガモ、カイツブリ、ダイサギ、カンムリカイツブリ、ハシビロガモ、ジョウビタキ、イソシギ、ムクドリ、セグロセキレイ、カワラヒワ、ヒドリガモ、オカヨシガモ、ウグイス (39種) 外来種 ドバト (1種)

**参加者** 相原年夫、城殿博、酒井進、谷誠一、大橋温子、藤山素子、田中正信、中村幸男、深田太、深田ゆみ、野崎直子、吉澤三郎、水越喜代蔵、飯島秀子、嶋岡章、本田英昭 (16名)

## 江の島探鳥会

11月11日(金) 晴れ 8:35~11:45  
谷 誠一

暖かく風もない穏やかな日差し江の島、冬鳥を楽しみにしていました。岩本楼の海岸で、クロサギが1羽岩の上に止まっている、暫くすると弁天橋の方へ飛んでいきました。この後岩屋、防波堤の島でも1羽ずつ見かけました。クロサギが2羽なのか3羽なのか解りませんが、先週岩屋に3羽居たとの話でした。ハイタカが頭上を巡回しながら鎌倉方面へ、ミヤコドリが帰ってきました。

**見聞きした鳥** スズメ、ジョウビタキ、クロサギ、アオサギ、トビ、ハクセキレイ、ユリカモメ、セグロカモメ、メジロ、ヒヨドリ、カワウ、コゲラ、ウグイス、ハイタカ、イソヒヨドリ、ウミネコ、ミヤコドリ、ヒメウ、シジュウカラ、エナガ、ハシブトガラス、ハシボソガラス (22種) 外来種 ガビチョウ、ドバト

**参加者** 安永明、田中正信、城殿博、大橋温子、高橋和也、森静子、深田太、深田ゆみ、佐藤武、野崎直子、藤山素子、谷誠一 (12名)

12月9日(金) 晴れ 8:35~11:50  
谷 誠一

今日は、江の島が階段の町だと再認識した事が有りました。ベビーカーに1歳児を載せた若夫婦が階段の所で、お父さんが抱っこひもで赤ちゃんを抱き、お母さんはベビーカーを畳んで階段を上り下りする様子を見たことです。

カモメは、ユリカモメの群れの中にウミネコ、セグロカモメが数羽混ざっている程度で、

今年は極端に少なく感じます。ハヤブサが2羽居ます。1月下旬には巣作りを始めるでしょう。クロサギ2羽、ヒメウ1羽、ミヤコドリ1羽が何時も居る様です。

**見聞きした鳥** ヒドリガモ、ハクセキレイ、オオバン、イソヒヨドリ、コサギ、セグロカモメ、アオサギ、ハシブトガラス、トビ、ヒヨドリ、ホシハジロ、カワウ、ユリカモメ、メジロ、カワラヒワ、ハヤブサ、シジュウカラ、ミヤコドリ、ヒメウ、ウミネコ、クロサギ、ジョウビタキ、ウグイス、スズメ (24種)

**参加者** 徳江裕子、田中正信、田中一正、安永明、藤本悦郎、高橋和也、森静子、嶋岡章、谷誠一 (9名)

## 遠藤笹窪谷観察会

11月26日(土) 雨の為中止

## 新林公園の山道を歩く会

11月8日(火) 晴れ 9:00~12:10

徳江 祐子

雲一つ無い晴天に恵まれ、また秋の気配も深まる中、公園内も山道も落葉を踏みながらのウォークでした。山道の入り口の広場にはスズメバチ捕獲の為通行止めになっている所がありましたが、山道の方はOKで、蜂の被害にも合わず歩く事が出来ました。全くの初心者なので、鳥は中々姿を見つけれられず、先輩方に教わるばかりですが、シジュウカラなどの声を耳にしました。草花では黄色小花のヤクシソウ、紫色のノササゲが印象的でした。9月に朽木で見つけたマンジュウドロホコリは、少し泥色に近くなり、残っていました。

た。今後どうなっていくのが楽しみです。  
山道を下りた後、池近くでラクウショウの木が黄葉し、その写真をラインで友達に送ったところ、同じ木の呼吸根の写真を返信してもらいました。呼吸根というのは知らなかったもので、また一つ勉強になりました。



トラマルハナバチ・撮影 田中正信 山道を歩く会で  
(写真説明) コウヤボウキで吸蜜するトラマルハナバチ、後脚に花粉団子を付けている。

**見聞きした鳥** ハクセキレイ、シジュウカラ、ウグイス、メジロ、トビ、ヒヨドリ、エナガ、キジバト、コゲラ、ハシブトガラス (10種) 外来種 ガビチョウ、ドバト (2種)

**見られた実** ノササゲ、トキリマメ、サルトリイバラ、マンリョウ、ムラサキシキブ

**参加者** 大橋温子、藤山素子、田中正信、徳江祐子 (4名)

12月13日 (火) 雨のため中止

## **運営委員会報告**

運営委員会では、下記の議題について討議されました。

11月6日 四季報259号の講評、今後の行事等

12月4日 1月発行の四季報について、行事予定等

## **行事等案内**

### **川名通年探鳥会**

毎月第一日曜日 (1月は第二日曜日です)

2月5日 (担当: 橋本、未定)

3月5日 (担当: 藤山、未定)

集合場所

JR藤沢駅南口名店ビル前地下道入り口付近

### **江の島探鳥会**

毎月第2金曜日 ※雨天中止

1月13日 (金)・2月10日 (金)

集合 8:30 解散 12:00頃

集合場所 江の島弁天橋を渡った左の公園藤棚の下

連絡先 谷 0466-34-0381

### **遠藤笹窪谷観察会**

1月28日 (土) ※雨天中止

集合 9:00 解散 12:00頃

集合場所 慶應大学バス停 (旧スルガ銀行前 (現在、駐車場になっています。))

連絡先 谷 0466-34-0381

### **新林公園の山道を歩く会**

毎月第2火曜日 ※雨天中止

1月10日 (火)・2月14日 (火)

集合 9:00 新林公園パーゴラの下

解散 12:00頃 同上

連絡先 橋本孝 0467-85-6077

### **ガンカモカウント**

◇今冬ガンカモカウントを下記のように行います。ご参加お待ちいたしています◇

**日時** 1月21日(土) 集合8:35 小田急線  
鶴沼海岸駅、8:45 頃引地川河口 R134 歩道橋  
下

荒天時予備日1月22日(日)

**解散** 11:30 頃しろした橋

**区間** 引地川河口→しろした橋(大庭、小糸  
川合流点)

申し込み不要

**担当・連絡先** 藤山(下記参照)

### ◇◇◇ 日帰り 多々良沼探鳥会 ◇◇◇

群馬県館林の北西部にある「多々良沼」に  
は毎年多くのハクチョウ類が飛来します。  
オオハクチョウ、ミサゴ、カモ類他何が見ら  
れるか楽しみです。<平坦・舗装道>

**日時** 2023年1月29日(日) ※雨天・荒  
天時は中止(前日17:00決定)

**集合** JR 藤沢駅改札6:55 7:04 上野東京ラ  
イン宇都宮行最前車両乗車(直通)→久喜下  
車9:01 東武伊勢崎線区間準急館林行乗車→  
館林9:29 着乗換10:01 西小泉行乗車→10:03  
成島着下車(乗換時間は余裕有) 徒歩約15  
分で多々良沼着 ※JR区間は「休日おでかけ  
パス」¥2,720-を利用(交通費は2,720円+東  
武618円(交通系IC))

**解散** 多々良駅15:09 乗車→館林・久喜乗換  
にて藤沢駅17:53 着予定(前倒し可能性有)

**持ち物** 観察用具、弁当、飲み物、マスク、  
防寒を十分に! (各所トイレ有)

※前日18時までに下記に参加希望のご連絡  
をください。

※新型コロナウイルス感染状況によっては中  
止とする場合もあります。

**担当・問合せ先** 藤山 TEL0466-25-1817

Email: [motoko-f@jcom.home.ne.jp](mailto:motoko-f@jcom.home.ne.jp)

### ◇◇◇ 日帰り 見沼田んぼ探鳥会 ◇◇◇

見沼田んぼは首都圏に残る大規模緑地空間  
です。現地でご活躍されている藍沢司氏(“  
上谷沼周辺の自然を守る会” 副代表)に、埼  
玉県南部の拠点の一つである芝川第一調整池  
を中心に、見沼田んぼをご案内いただく素晴  
らしい機会です。

猛禽類、オオハクチョウ、コハクチョウの  
越冬等が見られるとのこと。

**日時** 2月23日(木・天皇誕生日休日)

※雨天荒天時中止(前日17:00決定)

**集合** JR 藤沢駅改札口8:05 8:12 発上野東  
京ライン宇都宮行最後尾車両乗車→赤羽駅乗  
換え(9:20着・9:24発 JR 京浜東北線大宮行  
き)→南浦和駅乗換え(9:36着・9:44発 JR  
武蔵野線東京行き)→9:49 東浦和駅下車 東  
浦和駅改札口外に集合

**持ち物** 観察用具、弁当、敷物、飲み物、マ  
スク、防寒を十分に。

**解散** 現地東浦和駅(予定:同ルートで15:16  
発→藤沢駅着16:53)

交通費 交通系ICで藤沢から片道1,342円  
※前日18時までに下記に参加希望のご連絡  
をください。

※新型コロナウイルス感染状況によっては中  
止とする場合もあります。

**担当・問い合わせ先** 藤山(前項に同じ)

### 年会費について

年間 二千円です。納入されるときにはお  
間違えないようにお願いします。

**会費振込先**; 郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、  
ゆうちょ銀行 029 店 当座 0038355  
フジサワタンチョウクラブ

なお、探鳥会で現金でも受付ける事になりましたのでよろしくお願ひします。

### ご寄附のお願い

当クラブの活動運営のためにご支援をお願い致します。

※1,000円以上ご寄付くださった方には、藤沢探鳥クラブ特製のクリアファイルをプレゼントいたします。

(ファイルがなくなるまで!)

### 藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

HP アドレス ;

<https://fujisbwc.jimdofree.com/>



ホームページのQRコードです。スマホなどから読み取ってご覧ください。

### 投稿のお願い

- 印刷会社を変更しました。写真がカラーになり見易くなりました。今回も表紙だけでなく探鳥会の感想に写真を添付してみました。探鳥会での写真も是非投稿して下さい。
- 以前「自然の声」を掲載していましたが立ち消えになってしまいました。クラブの皆さんが容易に投稿できるコーナーを検討中です。Q&Aの

コーナーはどうかと考えていましたが特に投稿がありません。何か不思議に思っていることを投稿下さい。自然の声も歓迎します。

- Q 何で鳥には歯がないのでしょうか



か? 10月4日の川名探鳥会で撮った写真です。ハクセキレイが一生懸命にトンボを食べようと(もしかしたら遊んでいた?)頻りに地面に叩きつけていました。(歯があったら!)

- A 求む(何か答えありませんか?)

明けましておめでとうございます  
冬鳥もそろって来ました  
コロナ対策、寒さ対策に留意して出かけましょう  
投稿先を下記します、今年も皆様のご協力をお願いします  
嶋岡 章(原稿)  
〒251-0052 藤沢市藤沢 545-72-401  
e-mail : akiras.shimaoka@gmail.com  
電話/FAX 0466-50-5816  
青山 喜行(写真)  
〒252-0816 藤沢市遠藤 930-5  
e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp